

太平洋側での大規模災害を想定 物流検討会開催

北陸地域国際物流戦略チーム(事務局:北陸地方整備局、北陸信越運輸局)は、産業が集中する太平洋側で大規模災害が発生した際に、我が国の物流機能を維持するため、北陸地域の港湾が果たすべき役割や物流関係者などによる代替輸送を円滑に行う方策を検討する「広域バックアップ専門部会」を下記のとおり開催します。

今回は、「太平洋側大規模災害時における北陸地域港湾による代替輸送基本行動計画」のフォローアップおよび代替輸送訓練の実施等について議論を行います。

記

■北陸地域国際物流戦略チーム

平成30年度 広域バックアップ専門部会

日時:平成30年12月5日(水) 14:00~16:00

場所:朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)3階 中会議室301

住所:新潟市中央区万代島6番1号

代表電話:025-246-8400

議事:①これまでの専門部会の活動について

②「太平洋側大規模災害時における北陸地域港湾による代替輸送基本行動計画」のフォローアップについて

③代替輸送訓練の実施について

④バルク貨物の代替輸送の検討について

⑤情報提供

【添付資料】

- ・北陸地域国際物流戦略チーム 広域バックアップ専門部会名簿(別紙-1)
- ・会場案内(別紙-2)

※取材について

- ・取材受付は、13時30分から行います。
- ・取材中は身分証明書、自社腕章を着用し、係員の指示に従って下さい。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ
長野市政記者クラブ
長野県庁会見場

富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ
専門紙

【問い合わせ先】



国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部
クルーズ振興・港湾物流企画室長

武田
しぶや
課長補佐 澁谷

TEL 025-370-6706

FAX 025-280-8783

【用語の説明】

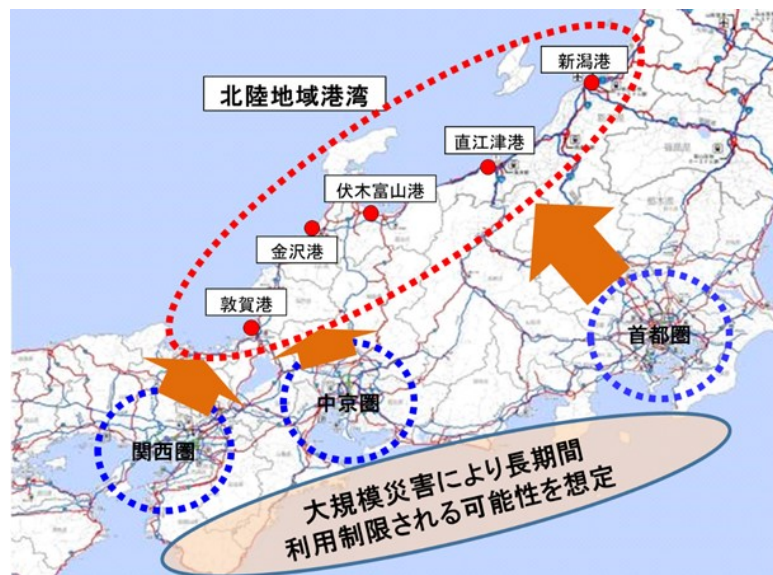
○北陸地域国際物流戦略チーム

北陸地域の物流に係る課題・施策について、幅広い意見・情報交換を行うとともに、問題意識を共有し具体的な施策を検討するため、経済団体、物流団体、港湾関連会社、航空関連会社、学識経験者、諸官公庁等から構成されている組織で、平成18年8月に設置。

○広域バックアップ専門部会

産業が集中する太平洋側で大規模災害が発生した際に、我が国の物流機能の維持に対応するため、北陸地域の港湾が果たすべき役割や方策を検討することを目的として、防災・物流・経済関係の有識者、物流関係者、関係行政機関から構成されている組織で、北陸地域国際物流戦略チーム内に、平成24年12月に設置。

【参考】



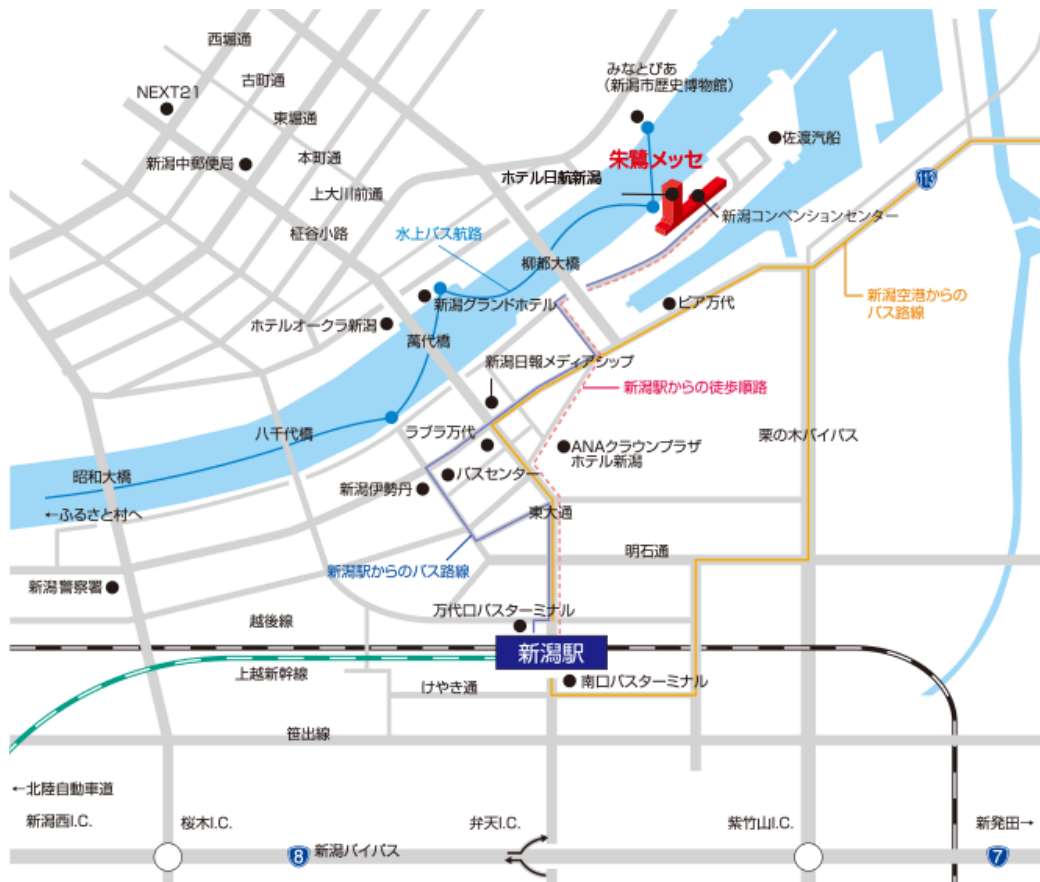
太平洋側 代替機能 イメージ図



平成28年度の広域バックアップ専門部会の状況(隔年開催)

北陸地域国際物流戦略チーム 広域バックアップ専門部会名簿

区分		機関名等	職位等
学	大学	東北学院大学 教養学部	教授
		京都大学 経営管理大学院	客員教授
		名古屋工業大学 大学院	教授
		新潟大学 経済学部	准教授
	防災	一般財団法人危機管理教育&演習センター	理事長
産	経済	北陸経済連合会	常務理事
		一般社団法人新潟県商工会議所連合会	新潟商工会議所 事業部長
	保険	SOMPOリスクマネジメント株式会社	取締役 首席フェロー
	金融	株式会社日本政策投資銀行	B C M格付主幹
	船社	神原汽船株式会社	定期船舶部長
	港運	株式会社リンコーコーポレーション	常務執行役員
		直江津海陸運送株式会社	営業部次長
		伏木海陸運送株式会社	取締役 営業部長
		株式会社金沢港運	取締役
		敦賀海陸運輸株式会社	取締役港湾事業本部長
	物流事業	日本通運株式会社	事業統括部（複合輸送） 課長
	鉄道	日本貨物鉄道株式会社新潟支店	担当課長
官	港湾管理者	新潟県	交通政策局長
		富山県	土木部長
		石川県	商工労働部長
		福井県	土木部長
	国	北陸信越運輸局	交通政策部長
		北陸地方整備局	港湾空港部長
		北陸地方整備局	計画企画官
		北陸地方整備局	クルーズ振興・港湾物流企画室長



会場案内図

<交通のご案内>

電車：JR「新潟駅」万代口より

- ・路線バス(佐渡汽船行き 朱鷺メッセバス停下車)約15分
- ・タクシー 約5分
- ・徒歩 約20分

空港：新潟空港より

- ・バスで「新潟駅」まで約25分、「新潟駅」からは、上記の路線バス等で移動
- ・タクシーで約20分

お車：北陸自動車道(関越道直結)「新潟西 IC」から新潟バイパス経由「紫竹山 IC」利用で約20分(新潟港方面)